

中小企業 景況調査報告書

青森県版

2020年
1月～3月期

2020年5月

青森県商工会連合会

目次

I 調査要領

1. 調査時点及び調査対象期間 1
2. 調査対象 1
3. 調査方法 1
4. 回収状況 1

II 要約 2

1. 今期の景況 2
2. 来期の見通し 2

III 概況 3

1. 業況判断
2. 売上げの動向
3. 輸出の動向
4. 製品・商品在庫の動向
5. 価格の動向
6. 経常利益の動向
7. 金融の動向
8. 雇用の動向
9. 設備投資の動向
10. 経営上の問題点

I 調査要領

1. 調査時点及び調査対象期間

- (1) 調査時点 2020年3月1日
(2) 調査対象期間 2020年1～3月期実績及び2020年4～6月期見通し
について調査した。

2. 調査対象

製造業、建設業については、資本金3億円以下又は従業員300人以下の企業、卸売業については、資本金1億円以下又は従業員100人以下の企業、小売業については、資本金5千万円以下又は従業員50人以下の企業、サービス業については、資本金5千万円以下又は従業員100人以下の企業を対象とした。

(なお、各産業のうち「小規模」とあるのは、製造業及び建設業における従業員20人以下の、卸売業、小売業及びサービス業における従業員5人以下の企業規模を指し、その他は「中規模」と区分した。)

3. 調査方法

原則として、全国の商工会、商工会議所の経営指導員、及び中小企業団体中央会の情報連絡員が訪問面接し、聴き取りによって行った。

4. 回収状況

287企業のうち、261企業の回答を得た（有効回答率 90.9%）。

	調査対象企業数		有効回答企業数		有効回答率 (%)
製造業	52	(18.1)	50	(19.2)	96.2
建設業	37	(12.9)	35	(13.4)	94.6
卸売業	20	(7.0)	19	(7.3)	95.0
小売業	75	(26.1)	66	(25.3)	88.0
サービス業	103	(35.9)	91	(34.8)	88.3
合計	287	(100.0)	261	(100.0)	90.9

注：()内は構成比 (%)

Ⅱ 要 約

1. 今期の景況

2020年1～3月期の全産業の業況判断DI（前年同期比「好転」－「悪化」）は、前年同期（2019年1～3月期）の $\Delta 24.3$ に対して $\Delta 36.8$ と悪化した。産業別で見えていくと、卸売業は $\Delta 27.8$ から $\Delta 16.6$ 、建設業は $\Delta 26.5$ から $\Delta 22.8$ と回復したものの、製造業は $\Delta 17.7$ から $\Delta 26.6$ 、サービス業は $\Delta 17.1$ から $\Delta 33.7$ と低迷し、最も悪化したのは小売業であり、 $\Delta 36.3$ から $\Delta 61.6$ となった。

全産業の業況水準判断DI（今期の水準「良い」－「悪い」）は、前年同期（2019年1～3月期）の $\Delta 26.4$ 、前期（2019年10～12月期） $\Delta 30.8$ と比べて今期は $\Delta 41.2$ と悪化した。産業別では、前期と比べ全ての産業で悪化している。下落幅が最も大きかったのは、小売業（ $\Delta 51.5 \rightarrow \Delta 71.2$ ）、卸売業（ $\Delta 25.0 \rightarrow \Delta 44.4$ ）、サービス業（ $\Delta 24.2 \rightarrow \Delta 34.1$ ）であり、製造業（ $\Delta 24.0 \rightarrow \Delta 26.0$ ）と建設業（ $\Delta 21.8 \rightarrow \Delta 22.9$ ）は、ほぼ横ばいとなった。

売上額DI（前年同期比「増加」－「減少」）については、全産業では前年同期 $\Delta 28.6$ 、前期 $\Delta 39.6$ から今期は $\Delta 38.6$ と前期並みとなった。産業別では、前期と比して、建設業（ $\Delta 37.2 \rightarrow \Delta 42.8$ ）、サービス業（ $\Delta 26.3 \rightarrow \Delta 30.7$ ）と低調だったものの、製造業（ $\Delta 34.0 \rightarrow \Delta 20.0$ ）、卸売業（ $\Delta 35.4 \rightarrow \Delta 27.8$ ）とやや持ち直した。依然として小売業（ $\Delta 65.6 \rightarrow 63.6$ ）は低い水準となった。

経常利益DI（前年同期比「好転」－「悪化」）においては、全産業では前年同期 $\Delta 26.7$ 、前期 $\Delta 30.3$ に対して今期は $\Delta 36.1$ と悪化となった。産業別では、建設業（ $\Delta 35.3 \rightarrow \Delta 31.4$ ）と卸売業（ $\Delta 25.0 \rightarrow \Delta 15.8$ ）が持ち直したものの、製造業（ $\Delta 26.5 \rightarrow \Delta 28.0$ ）はほぼ横ばい、小売業（ $\Delta 41.4 \rightarrow \Delta 52.3$ ）、サービス業（ $\Delta 23.6 \rightarrow \Delta 35.2$ ）と悪化した。

（注） DIとは、ディフュージョン・インデックス（Diffusion Index）の略で、「増加」・「好転」したなどとする企業割合から、「減少」・「悪化」したなどとする企業割合を差し引いた値である。

なお、前期比（季調済）は、X12-ARIMA（X11デフォルト）により季節調整を行った値である。

2. 来期の見通し

全世界へと広まった新型コロナウイルスの影響は、国内外の経済に甚大な影響を及ぼしている。本県でも、特にサービス業、小売業、卸売業での「需要の停滞」が著しい。景気は後退局面に突入し、中長期的な不況局面へと向かうことが懸念される。感染拡大防止のための行動変容とともに「巣ごもり消費」「電子商取引の利用増加」など、「消費行動の変容」も今後ますます進むものと考えられる。当面は、自粛要請期間の売上減少、資金繰りの問題を解決しなくてはならない（特に資金繰りについては今期、全産業で $\Delta 22.9$ と大きく悪化）。政府、自治体等による経済支援策が早急かつ柔軟に実施されることが望まれる。個々の企業、事業所は、変化への時期として受け止め、今後の様々な経済的変化を想定した事業の見直し、業態変化を強いられることが予想される。

Ⅲ 概 況

全産業（2020年1～3月期）

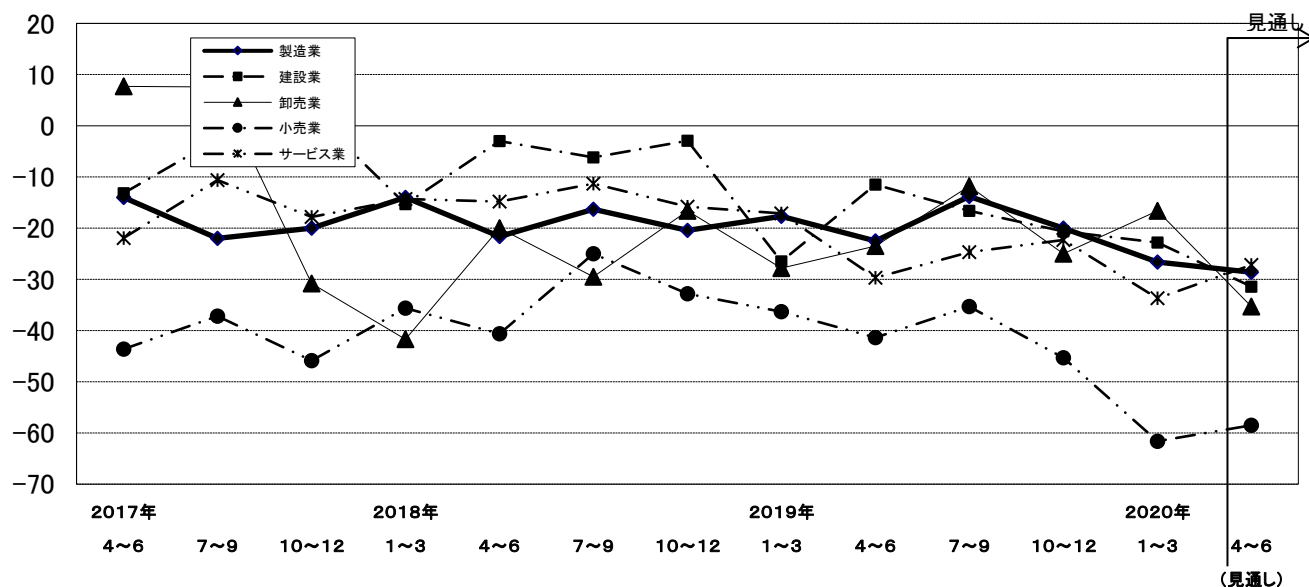
	業況判断			売上額		在庫水準判断	経常利益	資金繰り		従業員数過不足
	前年同期比	前期比 (季調済)	今期の水準	前年同期比	前期比 (季調済)	今期の水準	前年同期比	前年同期比	前期比 (季調済)	今期の水準
2019年1～3月実績	△ 24.3	△ 16.6	△ 26.4	△ 28.6	△ 16.7	2.9	△ 26.7	△ 13.7	△ 11.4	△ 18.7
2019年4～6月実績	△ 28.3	△ 17.6	△ 27.9	△ 24.8	△ 15.3	5.5	△ 29.8	△ 18.3	△ 14.4	△ 17.0
2019年7～9月実績	△ 23.4	△ 21.5	△ 23.6	△ 26.0	△ 18.8	6.0	△ 27.9	△ 12.7	△ 14.1	△ 22.5
2019年10～12月実績	△ 27.5	△ 21.7	△ 30.8	△ 39.6	△ 22.9	10.1	△ 30.3	△ 17.0	△ 14.1	△ 19.9
2020年1～3月実績	△ 36.8	△ 26.4	△ 41.2	△ 38.6	△ 24.0	10.6	△ 36.1	△ 22.9	△ 23.2	△ 15.7
2020年4～6月見通し	△ 36.6	△ 37.3	—	△ 35.4	—	—	△ 38.3	△ 24.9	—	—

産業別（2020年1～3月期）

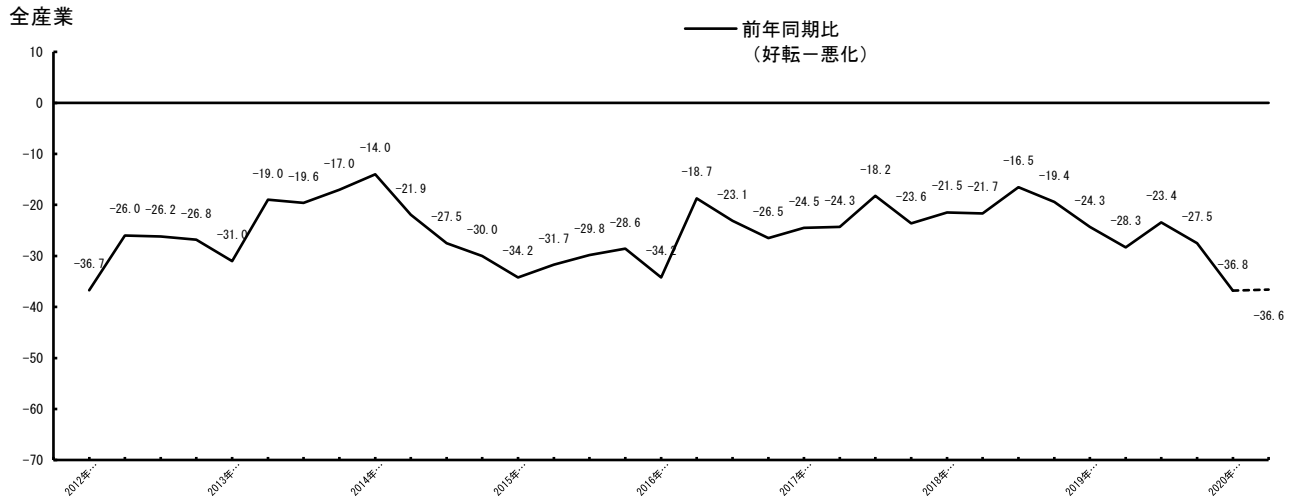
	業況判断			売上額		在庫水準判断	経常利益	資金繰り		従業員数過不足
	前年同期比	前期比 (季調済)	今期の水準	前年同期比	前期比 (季調済)	今期の水準	前年同期比	前年同期比	前期比 (季調済)	今期の水準
製造業	△ 26.6	△ 17.0	△ 26.0	△ 20.0	△ 14.9	△ 6.2	△ 28.0	△ 16.0	△ 18.8	△ 18.7
建設業	△ 22.8	△ 13.8	△ 22.9	△ 42.8	△ 17.2	—	△ 31.4	△ 11.4	△ 5.8	△ 45.7
卸売業	△ 16.6	△ 0.5	△ 44.4	△ 27.8	△ 4.3	26.3	△ 15.8	△ 5.2	△ 3.5	△ 10.5
小売業	△ 61.6	△ 48.3	△ 71.2	△ 63.6	△ 46.9	18.4	△ 52.3	△ 43.1	△ 40.0	△ 1.6
サービス業	△ 33.7	△ 27.3	△ 34.1	△ 30.7	△ 20.2	—	△ 35.2	△ 20.2	△ 23.9	△ 12.6

注：製造業の輸出額DI（前年同期比）は △ 38.5 生産設備過不足DI（今期の水準）は △ 6.0

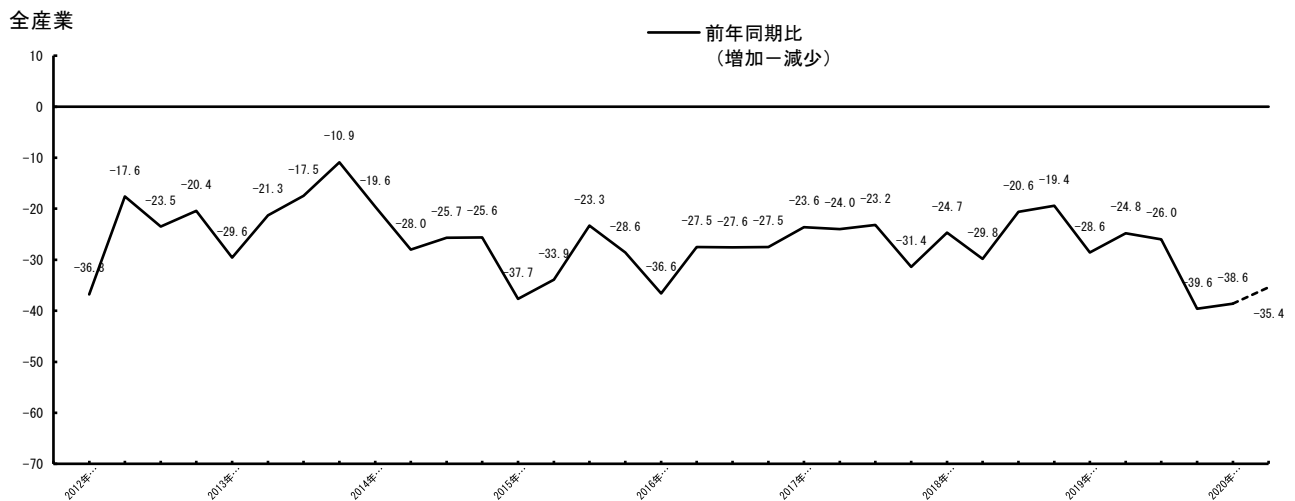
産業別 過去3年間の業況DI(前年同期比)の推移
(2017年4～6月期～2020年1～3月期)



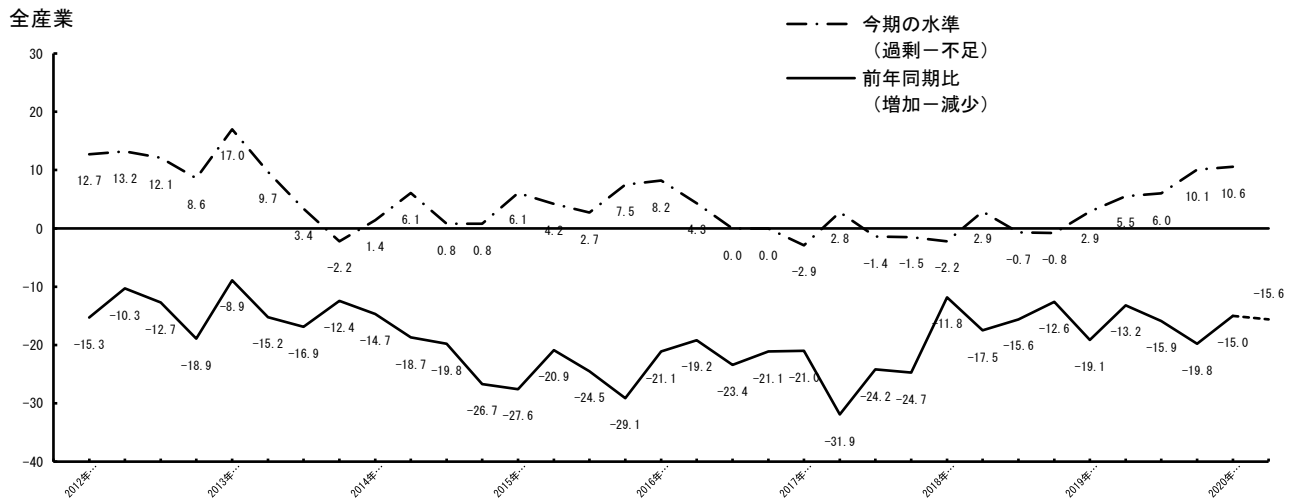
業況判断の動向 (D I)



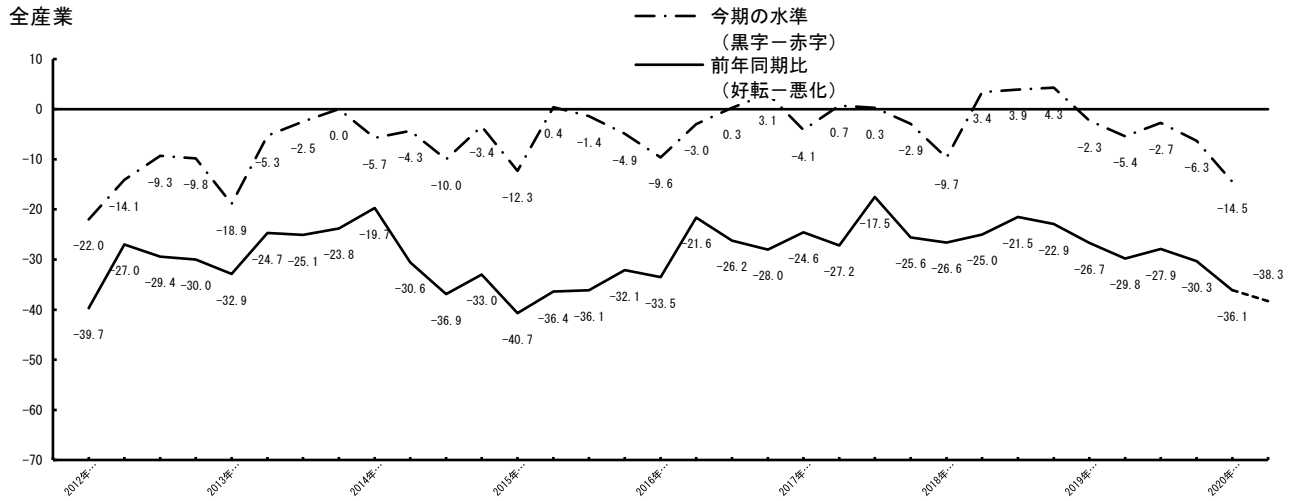
売上額の動向 (D I)



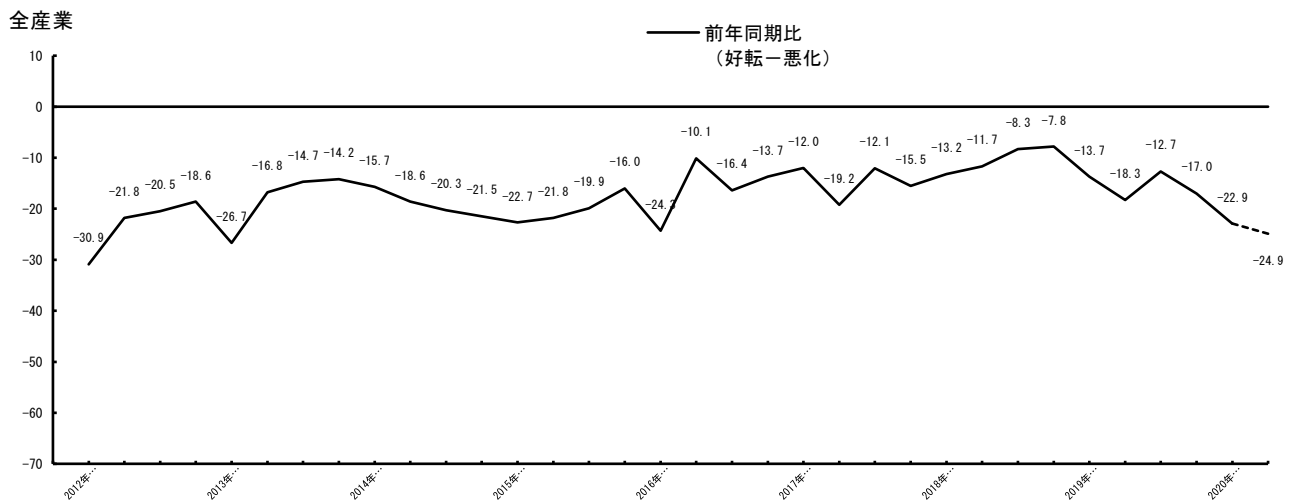
製品・商品在庫の動向 (D I)



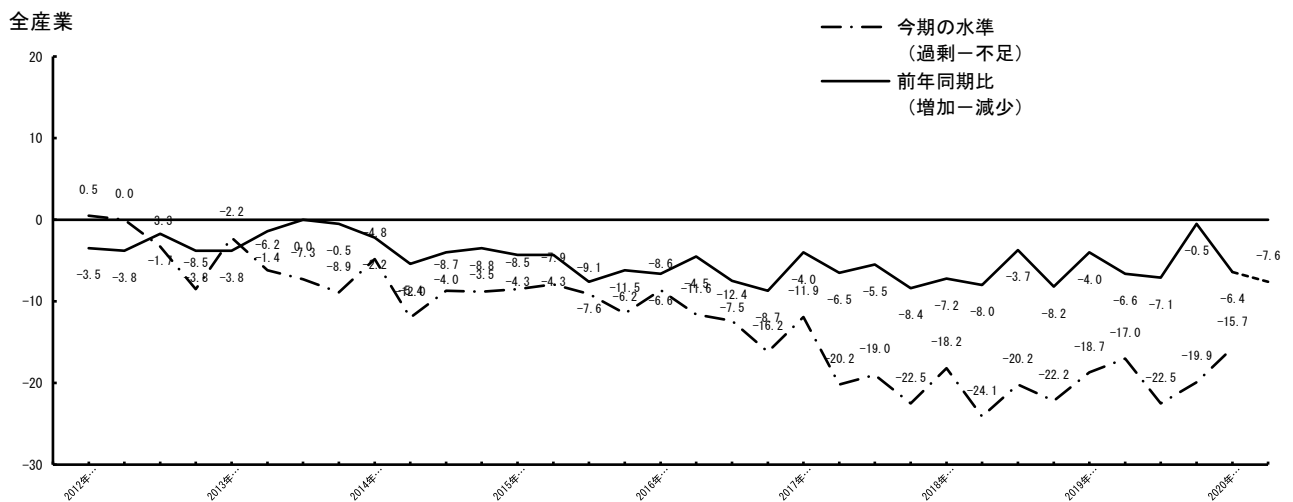
経常利益の動向（D I）



資金繰りの動向（D I）



従業員数（臨時・パート等を含む）の動向（D I）



業況判断D I (「好転」 - 「悪化」)

		実 績				来期見通し	
		2019年 1~3月期	4~6月期	7~9月期	10~12月期	2020年 1~3月期	4~6月期
全 産 業	前年同期比	△ 24.3 (△ 21.7)	△ 28.3 (△ 21.0)	△ 23.4 (△ 21.4)	△ 27.5 (△ 25.5)	△ 36.8 (△ 22.1)	△ 36.6
	[前期比・季調済]	[△ 16.6] (△ 14.8)	[△ 17.6] (△ 23.7)	[△ 21.5] (△ 24.3)	[△ 21.7] (△ 18.9)	[△ 26.4] (△ 19.5)	[△ 37.3]
製造業	前年同期比	△ 17.7 (△ 21.8)	△ 22.5 (△ 14.9)	△ 13.8 (△ 15.3)	△ 20.0 (△ 13.8)	△ 26.6 (△ 16.3)	△ 28.6
	[前期比・季調済]	[△ 10.9] (△ 10.0)	[△ 14.6] (△ 18.4)	[△ 15.2] (△ 7.3)	[△ 19.3] (△ 15.2)	[△ 17.0] (△ 9.2)	[△ 29.0]
建設業	前年同期比	△ 26.5 (△ 25.7)	△ 11.5 (△ 24.2)	△ 16.6 (△ 15.1)	△ 20.6 (△ 14.3)	△ 22.8 (△ 18.7)	△ 31.4
	[前期比・季調済]	[△ 13.0] (△ 2.7)	[△ 17.5] (△ 17.8)	[△ 16.5] (△ 25.8)	[△ 24.9] (△ 7.3)	[△ 13.8] (△ 9.5)	[△ 35.5]
卸売業	前年同期比	△ 27.8 (△ 18.8)	△ 23.5 (△ 16.7)	△ 11.8 (0.0)	△ 25.0 (△ 23.5)	△ 16.6 (△ 6.3)	△ 35.3
	[前期比・季調済]	[△ 14.7] (△ 12.7)	[△ 19.2] (△ 11.0)	[△ 9.0] (△ 8.7)	[△ 7.4] (△ 6.6)	[△ 0.5] (10.2)	[△ 8.5]
小売業	前年同期比	△ 36.3 (△ 25.4)	△ 41.4 (△ 26.5)	△ 35.3 (△ 33.4)	△ 45.3 (△ 42.6)	△ 61.6 (△ 36.5)	△ 58.5
	[前期比・季調済]	[△ 32.5] (△ 24.8)	[△ 18.0] (△ 28.7)	[△ 33.6] (△ 27.6)	[△ 33.5] (△ 31.8)	[△ 48.3] (△ 41.3)	[△ 51.7]
サービス業	前年同期比	△ 17.1 (△ 17.7)	△ 29.7 (△ 19.8)	△ 24.7 (△ 22.6)	△ 22.3 (△ 23.9)	△ 33.7 (△ 19.1)	△ 27.2
	[前期比・季調済]	[△ 8.4] (△ 10.7)	[△ 22.1] (△ 28.1)	[△ 19.3] (△ 34.2)	[△ 13.4] (△ 18.3)	[△ 27.3] (△ 16.8)	[△ 36.7]

注：()内は1期前における当期見通し

業況水準判断D I (「良い」 - 「悪い」)

		今 期 の 水 準				
		2019年 1~3月期	4~6月期	7~9月期	10~12月期	2020年 1~3月期
全 産 業		△ 26.4	△ 27.9	△ 23.6	△ 30.8	△ 41.2
製造業		△ 19.6	△ 18.7	△ 19.7	△ 24.0	△ 26.0
建設業		△ 14.7	△ 25.7	△ 11.1	△ 21.8	△ 22.9
卸売業		△ 27.8	△ 23.6	△ 22.2	△ 25.0	△ 44.4
小売業		△ 42.7	△ 39.7	△ 46.2	△ 51.5	△ 71.2
サービス業		△ 22.1	△ 26.3	△ 14.5	△ 24.2	△ 34.1

売上額D I (「増加」-「減少」)

		実 績					来期見通し	
		2019年 1~3月期	4~6月期	7~9月期	10~12月期	2020年 1~3月期	4~6月期	
全産業	前年同期比	△ 28.6 (△ 21.6)	△ 24.8 (△ 20.6)	△ 26.0 (△ 20.5)	△ 39.6 (△ 26.3)	△ 38.6 (△ 33.4)	△ 35.4	
	[前期比・季調済]	[△ 16.7]	[△ 15.3]	[△ 18.8]	[△ 22.9]	[△ 24.0]	[—]	
製造業	前年同期比	△ 13.7 (△ 6.2)	△ 10.4 (△ 3.9)	△ 15.7 (△ 10.5)	△ 34.0 (△ 21.5)	△ 20.0 (△ 28.0)	△ 22.4	
	[前期比・季調済]	[△ 10.3]	[△ 8.2]	[△ 18.6]	[△ 25.5]	[△ 14.9]	[—]	
建設業	前年同期比	△ 49.9 (△ 20.0)	△ 22.9 (△ 29.4)	△ 33.3 (△ 17.1)	△ 37.2 (△ 27.8)	△ 42.8 (△ 34.3)	△ 34.3	
	[前期比・季調済]	[△ 28.6]	[△ 34.5]	[△ 20.6]	[△ 29.9]	[△ 17.2]	[—]	
卸売業	前年同期比	△ 22.2 (△ 38.8)	△ 35.4 (△ 5.6)	△ 11.1 (5.9)	△ 35.4 (△ 5.5)	△ 27.8 (△ 5.9)	△ 21.0	
	[前期比・季調済]	[△ 1.1]	[△ 7.9]	[6.3]	[△ 8.4]	[△ 4.3]	[—]	
小売業	前年同期比	△ 31.0 (△ 29.8)	△ 30.2 (△ 27.5)	△ 48.5 (△ 31.8)	△ 65.6 (△ 33.8)	△ 63.6 (△ 49.9)	△ 63.6	
	[前期比・季調済]	[△ 19.8]	[△ 7.0]	[△ 34.9]	[△ 31.1]	[△ 46.9]	[—]	
サービス業	前年同期比	△ 28.4 (△ 21.1)	△ 27.4 (△ 24.4)	△ 14.4 (△ 24.2)	△ 26.3 (△ 26.7)	△ 30.7 (△ 29.7)	△ 25.5	
	[前期比・季調済]	[△ 14.5]	[△ 21.7]	[△ 10.2]	[△ 15.3]	[△ 20.2]	[—]	

注：() 内は1期前における当期見通し

売上(加工)数量・客数の動向D I (「増加」-「減少」)

		実 績					来期見通し	
		2019年 1~3月期	4~6月期	7~9月期	10~12月期	2020年 1~3月期	4~6月期	
製造業 売上(加工)数量	前年同期比	△ 17.7 (△ 4.1)	△ 10.2 (△ 2.0)	△ 19.6 (△ 12.3)	△ 34.7 (△ 19.6)	△ 20.0 (△ 28.5)	△ 30.0	
	[前期比・季調済]	[△ 2.4]	[△ 9.3]	[△ 28.3]	[△ 26.7]	[△ 21.7]	[—]	
小売業 客数	前年同期比	△ 47.9 (△ 34.3)	△ 52.4 (△ 41.2)	△ 50.0 (△ 41.2)	△ 59.4 (△ 45.7)	△ 66.7 (△ 57.8)	△ 63.6	
	[前期比・季調済]	[△ 33.4]	[△ 12.2]	[△ 38.9]	[△ 34.1]	[△ 56.5]	[—]	
サービス業 利用客数	前年同期比	△ 34.5 (△ 16.8)	△ 28.5 (△ 31.4)	△ 17.8 (△ 24.5)	△ 27.5 (△ 27.8)	△ 36.2 (△ 28.6)	△ 31.2	
	[前期比・季調済]	[△ 26.6]	[△ 25.5]	[△ 11.6]	[△ 23.6]	[△ 21.4]	[—]	

注：() 内は1期前における当期見通し

輸出額D I (「増加」-「減少」)

	前年同期比					
	実績					来期見通し
	2019年 1～3月期	4～6月期	7～9月期	10～12月期	2020年 1～3月期	4～6月期
製造業	14.3 (7.7)	7.7 (7.1)	0.0 (0.0)	△ 9.1 (0.0)	△ 38.5 (18.2)	△ 7.7

注：()内は1期前における当期見通し

在庫水準判断D I (「過剰」-「不足」)

	今期の水準				
	2019年 1～3月期	4～6月期	7～9月期	10～12月期	2020年 1～3月期
全産業	2.9	5.5	6.0	10.1	10.6
製造業	△ 6.2	△ 6.2	△ 8.2	△ 2.1	△ 6.2
卸売業	16.6	41.2	38.9	35.3	26.3
小売業	5.8	4.8	7.4	12.5	18.4

価格の動向

	仕入単価D I (「上昇」-「低下」)					
	前年同期比					
	2019年 1～3月期	4～6月期	7～9月期	10～12月期	2020年 1～3月期	
全産業	27.1	43.2	38.1	45.6	42.3	
製造業	52.3	45.4	37.0	42.3	46.7	
建設業	20.6	48.5	44.4	37.1	45.6	
卸売業	38.9	52.9	49.9	47.1	26.3	
小売業	10.1	39.7	31.0	35.9	27.6	
サービス業	27.3	40.7	39.3	57.4	52.8	

		売上単価D I (「上昇」-「低下」)				
		2019年 1～3月期	4～6月期	7～9月期	10～12月期	2020年 1～3月期
全産業	前年同期比	△ 15.7	△ 12.9	△ 16.3	△ 14.5	△ 16.1
	[前期比・季調済]	[△ 7.6]	[△ 12.0]	[△ 14.9]	[△ 7.1]	[△ 12.5]
製造業	前年同期比	△ 11.8	△ 2.0	△ 9.8	△ 12.2	△ 4.0
	[前期比・季調済]	[△ 3.8]	[△ 12.1]	[△ 9.5]	[△ 3.4]	[△ 7.6]
卸売業	前年同期比	22.2	17.6	11.1	11.7	5.3
	[前期比・季調済]	[18.4]	[19.3]	[8.7]	[7.1]	[15.4]
小売業	前年同期比	△ 23.2	△ 25.4	△ 38.2	△ 34.4	△ 38.5
	[前期比・季調済]	[△ 15.5]	[△ 10.6]	[△ 24.3]	[△ 19.8]	[△ 27.8]
サービス業	前年同期比	△ 19.8	△ 15.8	△ 8.9	△ 6.6	△ 11.1
	[前期比・季調済]	[△ 13.1]	[△ 17.9]	[△ 14.4]	[△ 3.0]	[△ 12.4]

経常利益D I (「好転」－「悪化」)

	前 年 同 期 比					
	実 績					来期見通し
	2019年 1～3月期	4～6月期	7～9月期	10～12月期	2020年 1～3月期	4～6月期
全 産 業	△ 26.7 (△ 24.2)	△ 29.8 (△ 19.5)	△ 27.9 (△ 27.5)	△ 30.3 (△ 27.4)	△ 36.1 (△ 30.1)	△ 38.3
製 造 業	△ 31.3 (△ 20.4)	△ 16.3 (△ 15.7)	△ 15.7 (△ 20.4)	△ 26.5 (△ 13.8)	△ 28.0 (△ 18.7)	△ 32.0
建 設 業	△ 20.6 (△ 25.7)	△ 22.9 (△ 6.1)	△ 25.0 (△ 20.0)	△ 35.3 (△ 27.8)	△ 31.4 (△ 29.4)	△ 37.1
卸 売 業	△ 22.2 (△ 17.6)	△ 11.7 (△ 11.1)	△ 23.5 (△ 23.5)	△ 25.0 (△ 33.3)	△ 15.8 (△ 35.3)	△ 31.5
小 売 業	△ 31.9 (△ 26.8)	△ 38.1 (△ 23.2)	△ 33.8 (△ 34.9)	△ 41.4 (△ 35.2)	△ 52.3 (△ 42.8)	△ 51.5
サービス業	△ 23.2 (△ 25.0)	△ 37.3 (△ 25.6)	△ 32.6 (△ 30.0)	△ 23.6 (△ 28.1)	△ 35.2 (△ 26.6)	△ 34.4

注：()内は1期前における当期見通し

金融の動向

		2019年 1～3月期	4～6月期	7～9月期	10～12月期	2020年 1～3月期
資金繰りD I 「好転」－「悪化」	全産業	△ 13.7 [△ 11.4]	△ 18.3 [△ 14.4]	△ 12.7 [△ 14.1]	△ 17.0 [△ 14.1]	△ 22.9 [△ 23.2]
	製造業	△ 13.7 [△ 16.5]	△ 20.4 [△ 14.7]	△ 9.8 [△ 10.3]	△ 16.0 [△ 12.4]	△ 16.0 [△ 18.8]
長期資金借入難易度 「容易」－「困難」	全産業	[△ 4.2]	[△ 6.6]	[0.2]	[△ 0.1]	[△ 5.4]
	製造業	[0.1]	[4.0]	[△ 3.3]	[△ 0.4]	[△ 1.9]
短期資金借入難易度 「容易」－「困難」	全産業	[△ 4.2]	[△ 2.3]	[△ 0.1]	[△ 1.7]	[△ 0.8]
	製造業	[△ 1.6]	[5.0]	[△ 2.0]	[△ 9.0]	[1.7]
借入金利D I 「上昇」－「低下」	全産業	[1.2]	[0.1]	[△ 2.4]	[△ 1.4]	[4.6]
	製造業	[1.5]	[△ 2.0]	[△ 5.4]	[△ 4.1]	[3.9]

注：[]内は前期比(季調済)、それ以外は前年同期比

従業員数D I (「増加」-「減少」)

	前年同期比					
	実績					来期見通し
	2019年 1~3月期	4~6月期	7~9月期	10~12月期	2020年 1~3月期	
全産業	△ 4.0 (△ 6.1)	△ 6.6 (△ 5.3)	△ 7.1 (△ 4.5)	△ 0.5 (△ 5.9)	△ 6.4 (△ 1.7)	△ 7.6
製造業	2.1 (0.0)	△ 15.6 (2.1)	△ 12.5 (△ 8.9)	6.4 (△ 4.2)	△ 4.2 (△ 2.2)	△ 2.1
建設業	△ 9.1 (△ 3.0)	△ 14.3 (△ 18.8)	△ 17.1 (△ 14.3)	△ 3.0 (△ 17.1)	△ 14.3 (△ 5.9)	△ 20.0
卸売業	11.1 (△ 5.8)	11.7 (0.0)	0.0 (11.7)	17.6 (0.0)	10.5 (17.6)	10.5
小売業	△ 3.4 (△ 7.8)	0.0 (△ 6.8)	△ 5.0 (3.7)	△ 7.0 (△ 8.2)	△ 6.7 (△ 3.5)	△ 15.0
サービス業	△ 9.9 (△ 10.4)	△ 6.5 (△ 4.3)	△ 2.6 (△ 6.7)	△ 2.8 (△ 1.4)	△ 8.0 (△ 2.8)	△ 4.0

注：()内は1期前における当期見通し

従業員数過不足D I (「過剰」-「不足」)

	今期の水準				
	2019年 1~3月期	4~6月期	7~9月期	10~12月期	2020年 1~3月期
全産業	△ 18.7	△ 17.0	△ 22.5	△ 19.9	△ 15.7
製造業	△ 22.4	△ 23.4	△ 36.7	△ 23.9	△ 18.7
建設業	△ 21.2	△ 28.6	△ 38.9	△ 40.6	△ 45.7
卸売業	△ 11.1	△ 11.8	△ 27.8	△ 17.6	△ 10.5
小売業	△ 12.1	△ 10.9	△ 3.2	△ 3.6	△ 1.6
サービス業	△ 22.2	△ 13.6	△ 20.3	△ 21.1	△ 12.6

設備投資実施企業割合（実施企業／回答企業×100）単位：％

	実 績				来期計画	
	2019年 1～3月期	4～6月期	7～9月期	10～12月期	2020年 1～3月期	4～6月期
全 産 業	11.5	13.7	18.8	20.4	16.4	14.4
製 造 業	18.0	18.4	24.0	31.1	26.7	26.7
建 設 業	8.8	21.9	13.9	28.6	8.6	2.9
卸 売 業	6.2	18.8	18.8	12.5	11.8	11.8
小 売 業	10.6	8.6	20.3	11.7	9.4	9.4
サービス業	10.3	11.5	16.7	19.1	20.2	16.9

生産設備過不足感D I（「過剰」－「不足」）

	今 期 の 水 準				
	2019年 1～3月期	4～6月期	7～9月期	10～12月期	2020年 1～3月期
製 造 業	△ 2.0	△ 12.0	△ 13.7	△ 16.4	△ 6.0

経営上の問題点

	今期直面している経営上の問題点				
	1位 (%)	2位 (%)	3位 (%)	4位 (%)	5位 (%)
製造業	従業員の確保難 21.7 (20.4) 〔 18.0 〕	原材料価格の上昇 17.4 (8.2) 〔 8.0 〕	需要の停滞 13.0 (14.3) 〔 10.0 〕	原材料の不足 8.7 (14.3) 〔 10.0 〕	熟練技術者の確保難 8.7 (16.3) 〔 18.0 〕
建設業	材料価格の上昇 21.2 (20.0) 〔 6.2 〕	従業員の確保難 21.2 (20.0) 〔 15.6 〕	熟練技術者の確保難 18.2 (6.7) 〔 12.5 〕	官公需要の停滞 9.1 (13.3) 〔 12.5 〕	民間需要の停滞 9.1 (6.7) 〔 9.4 〕
卸売業	需要の停滞 29.4 (20.0) 〔 6.7 〕	大企業の進出による競争の激化 11.8 (13.3) 〔 13.3 〕	商品在庫の過剰 11.8 (6.7) 〔 6.7 〕	従業員の確保難 11.8 (13.3) 〔 20.0 〕	新規参入業者の増加 5.9 (6.7) 〔 6.7 〕
小売業	需要の停滞 23.8 (14.3) 〔 21.3 〕	購買力の他地域への流出 22.2 (23.2) 〔 11.5 〕	大・中型店の進出による競争の激化 11.1 (17.9) 〔 19.7 〕	消費者ニーズの変化への対応 11.1 (8.9) 〔 11.5 〕	同業者の進出 4.8 (7.1) 〔 6.6 〕
サービス業	利用者ニーズの変化への対応 17.9 (14.6) 〔 15.9 〕	需要の停滞 16.7 (20.7) 〔 15.9 〕	店舗施設の狭隘・老朽化 9.5 (11.0) 〔 13.4 〕	人件費以外の経費の増加 9.5 (2.4) 〔 7.3 〕	大企業の進出による競争の激化 8.3 (6.1) 〔 6.1 〕

注： () 内は前期構成比
〔 〕 内は前々期構成比 いずれも問題点の1位にあげた企業の割合